

第4章 山梨県教育の目指す方向

新やまなしの教育振興プランでは、「未来を拓く『やまなし』人づくり」を基本理念に掲げ、計画を推進してきました。

山梨県教育振興基本計画の策定に当たっては、第3期教育振興基本計画、総合計画及び、新やまなしの教育振興プランの現状と課題を踏まえ、基本理念を次の通り改訂します。

1 基本理念

学び続け 共に生き 未来を拓く
やまなしの人づくり

目指す姿

未来を拓く人

- ◆ 夢と志を持ち、やりがいや生きがいを持ちながら学び、新しい価値の「創造」に向けて、たくましくしなやかに未来を拓く姿を目指します。

学び続ける人

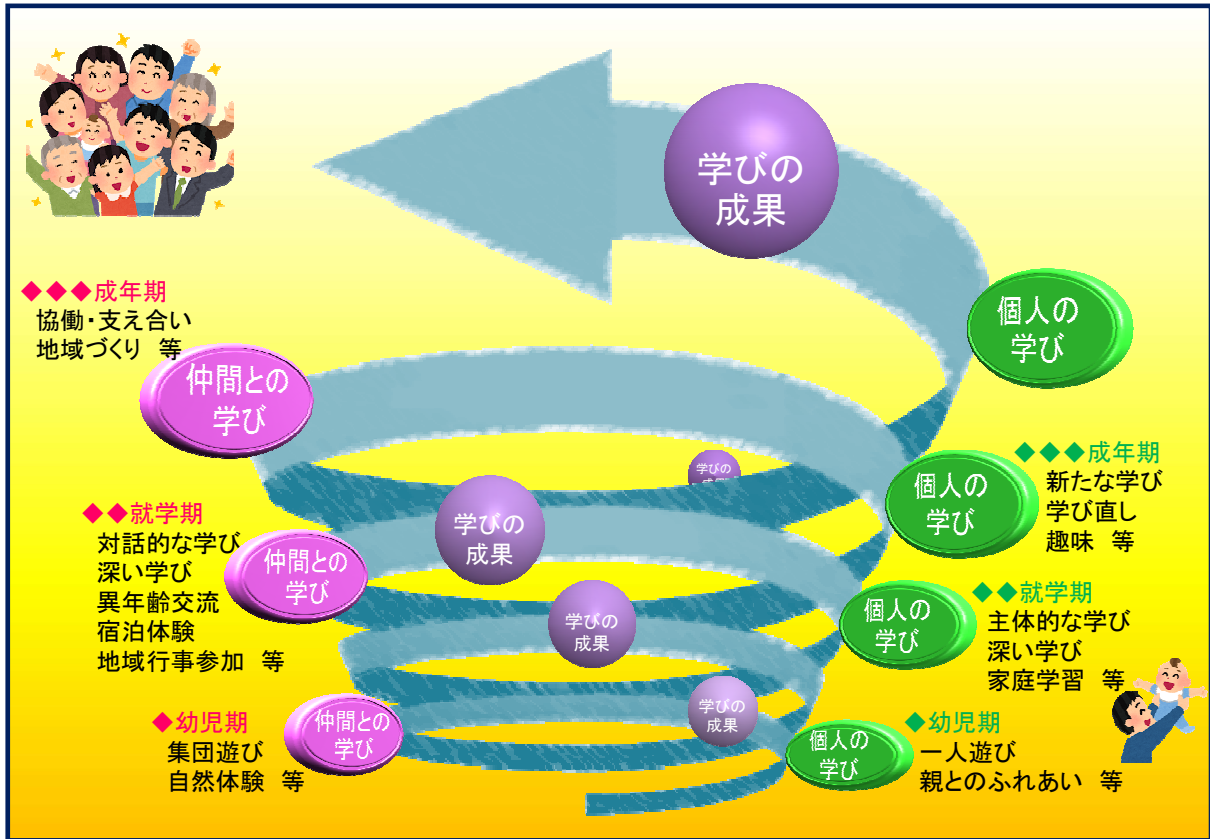
- ◆ 新しい時代に必要となる資質・能力や個性を最大限に伸ばし、社会的・職業的に「自立」とともに、自己実現に向けて学び続ける姿を目指します。
- ◆ 生涯を通じて健康で、多様な学びの機会と社会参加の機会を楽しみ、生きがいとする姿を目指します。

共に生きる人

- ◆ 本県の豊かな自然、歴史、伝統・文化、産業を学び、世界に目を向け、他者との「協働」により、持続可能な地域社会づくりを牽引する姿を目指します。
- ◆ 個人や社会の多様性を尊重し、性別、世代、国籍、価値観などの違いを越えて、全ての人々が互いに学び合い、高め合い、支え合う姿を目指します。

目指す姿の実現に向けて

- ✦ 個人の学びの成果を、教室や地域の仲間との学び（協働場面）で活用し、そこで得られた新たな学びの成果を、さらに個人の学ぶ場面で活用する学びの好循環を創出し、「学び続け 共に生き 未来を拓く」やまなしの人づくりを推進します。



基本理念の実現を目指し、あらゆる分野・世代の教育力を結集し、やまなしならではの特色あふれる未来志向の教育施策を積極的に推進するため、その教育振興に向けた基本目標を次の通り設定します。

2 基本目標

基本目標Ⅰ

「生きる力」を育む質の高い教育の実現

子供たちが夢に向かい粘り強く努力するとともに持続可能な社会を創り出す姿を目指し、「生きる力」が最大限に育まれるよう、一人一人の個性や能力に応じたきめ細かな教育の充実を図ります。

【基本方針】

1. バランスのとれた知・徳・体を育成します
2. ふるさとに誇りを持ち、地域や世界で活躍する人材を育成します
3. 学校・家庭・地域による教育を推進します

基本目標Ⅱ

人生を豊かにし、社会を支える生涯学習の展開

生涯を通じて、多様な学びの機会と社会参加の機会を確保できるよう努め、併せて、県民が健康で心豊かな生活を送るために、スポーツ及び文化芸術にふれあい親しむ機会の充実を図ります。

【基本方針】

1. 学びと活用が循環する生涯学習を推進します
2. 生涯にわたって活躍できる学びの体制づくりに努めます

基本目標Ⅲ

だれもが安心して学べる教育環境の整備

だれもがあらゆる機会にあらゆる場所で学べるよう学びの機会の充実を推進します。また、子供たちが安心して質の高い教育を受けられるよう、キャリアステージに応じた研修による教員の資質向上、子供と向き合う心や時間のゆとりの確保に努めます。

【基本方針】

1. 質の高い教育のための環境整備に努めます
2. 多様な学びの機会の充実と提供を図ります

3 施策体系

基本 理念 学び続け 共に生き 未来を拓く やまなしの人づくり	■ 基本目標Ⅰ 「生きる力」を育む質の高い教育の実現	
	■ 基本方針	■ 施策項目
	1. バランスのとれた知・徳・体を育成します	(1) 確かな学力の育成
		(2) 豊かな心の育成
		(3) 健やかな体の育成
		(4) 幼児期における質の高い教育の推進
	2. ふるさとに誇りを持ち、地域や世界で活躍する人材を育成します	(1) グローバルに活躍する人材の育成
		(2) キャリア教育の推進
		(3) イノベーションを牽引する人材の育成
		(4) 大学等の高等教育の振興
		(5) スポーツ・文化芸術分野の人材の育成
	3. 学校・家庭・地域による教育を推進します	(1) 家庭・地域の教育力の向上
		(2) 学校・家庭・地域との連携・協働の推進
	■ 基本目標Ⅱ 人生を豊かにし、社会を支える生涯学習の展開	
	■ 基本方針	■ 施策項目
1. 学びと活用が循環する生涯学習を推進します	(1) 生きがいを持ち、社会参画するための学びの推進	
	(2) よりよい地域づくりに向けた学びの推進	
2. 生涯にわたって活躍できる学びの体制づくりに努めます	(1) 社会人の学び直しの支援	
	(2) 障害者の生涯学習の推進	
■ 基本目標Ⅲ だれもが安心して学べる教育環境の整備		
■ 基本方針	■ 施策項目	
1. 質の高い教育のための環境整備に努めます	(1) 学校における働き方改革の推進	
	(2) 魅力ある学校を支える指導体制の充実	
	(3) ICT 活用のための基盤整備	
	(4) 安全・安心で質の高い教育環境の整備	
2. 多様な学びの機会の充実と提供を図ります	(1) 全ての子供の教育機会を保障する支援	
	(2) 多様性を包み込む教育の推進	